

専修大学商学研究所所報

(令和3年2月15日現在)

1 運営

(1) 第1回定期所員総会

令和2年5月19日(火)15:00 (Google Meet)

- 令和元年度事業ならびに会計報告(承認)
- 令和2年度事業実行計画(承認)
- 令和2年度実行予算案(5,837,376円)(承認)
【人事課移管分人件費(アルバイト料)1,077,624円】(承認)
- 令和2年度所員名簿案(承認)
- 台北大学との組織間協定について(承認)

(2) 第2回定期所員総会

令和3年1月19日(火)13:30
商学研究所(神田校舎1号館12階)・(Zoom)

- 令和2年度事業中間報告(承認)
- 令和3年度事業計画案(承認)
- 同 予算要求案(承認)
- 同 予算要求明細案(承認)
- その他

(3) 運営委員会(6回開催)

- 令和2年4月14日(火)14:00 (Teams)
第1回運営委員会(19名)
- 令和2年5月19日(火)12:20 (Teams)
第2回運営委員会(16名)
- 令和2年7月21日(火)13:00 (Teams)
第3回運営委員会(17名)
- 令和2年10月20日(火)12:20
商学研究所(神田校舎1号館12階)・(Teams)
第4回運営委員会(18名)
- 令和2年12月11日(火)12:20
商学研究所(神田校舎1号館12階)・(Zoom)
第5回運営委員会(11名)
- 令和3年1月19日(火)12:20
商学研究所(神田校舎1号館12階)・(Zoom)
第6回運営委員会(14名)

2 研究活動

(1) 定例研究会

第1回定例研究会(6名)
日時:令和2年12月22日(火)15:00
会場:Zoomによるオンライン開催
テーマ:「殿町国際戦略拠点キングスカイフロントの取組」
講師:高橋海氏
(川崎市臨海部国際戦略本部 国際戦略推進部
キングスカイフロントマネジメントセンター)
趣旨:
川崎市は、臨海部再開発の一環として多摩川沿いの殿町地区40ヘクタールの土地をキングスカイフロントという名称で整備してきました。
羽田空港に近接し、陸、海、空からのアクセスに恵まれた立地を生かし、新しい川崎を創るプロジェクトと言えます。
ライフサイエンス、福祉、環境などの分野でのオープンイノベーションの舞台として整備された地区で、どのような産業が華を開こうとしているのか、担当当局の方から伺いたいというのが、今回研究会の趣旨です。

(2) 公開シンポジウム

- 専修大学商学研究所主催シンポジウム(11名)
日時:令和3年1月19日(火)14:50~16:50
会場:Zoomによるオンライン開催
テーマ:「都市型フィールドワークの技法」

当シンポジウムでは、

- ①フィールドワークの技法を活用した都市部におけるビジネス研究のアプローチを提示するとともに、
- ②アクティブラーニングによるビジネス教育のひとつとして、都市部におけるフィールドワークの教育的成果を示していく。

講演:

- (1) 14:50-15:05 シンポジウムの趣旨とプロジェクトの概要
神原理(専修大学商学部教授 商学研究所所員)
- (2) 15:05-15:35 ICTを活用したフィールドワークの可能性
大林守(専修大学商学部教授 商学研究所所員)
- (3) 15:35-16:05 フィールドにおける「仕掛け」
中原孝信(専修大学商学部准教授 商学研究所所員)
- (4) 16:05-16:35 ディスカッション:フィールドワークによる教育的効果
神原理(専修大学商学部教授 商学研究所所員)
大林守(専修大学商学部教授 商学研究所所員)
吾郷貴紀(専修大学商学部教授 商学研究所所員)
中原孝信(専修大学商学部准教授 商学研究所所員)
- (5) 16:35-16:50 質疑応答

(3) 研究プロジェクト

- (A) 神原チーム:神原理 所員・吾郷 貴紀 所員・大林 守 所員・
中原 孝信 所員
「都市型フィールドワークの技法」
(50万)3ヵ年計画の3年目
- (B) 渡辺チーム:渡辺 達朗 所員・渡邊 隆彦 所員・新島 裕基
所員
「地域情報のデジタルアーカイブ化と地域活性化:神田神保町を事例にした効果的な収集・共有・発信の方法の検討」
(50万)3ヵ年計画の2年目
- (C) 小林チーム:小林 守 所員・上田 和勇 所員・田島 真弓 所員
「アジアにおける文化的差異と企業のリスクマネジメント」
(50万)3ヵ年計画の1年目

(4) 国際交流

- ① ICHEC 経営管理教育部門とのオンライン会議(令和2年5月19日)
・商学研究所とICHEC 経営管理教育部門の相互が協力し合って研究が実現できる研究領域の検討
- ② 令和2年6月、国立台北大学商学院との組織間協定の締結
- ③ アンケート調査実施「異文化経営」研究プロジェクトのアンケート
・令和2年10月7日~10月29日、調査対象、ベトナムの日系企業約200社を対象に調査し、30社から回答
調査方法 Online と郵送によるアンケートへの回答
・令和3年1月5日、上記と同種の調査を台湾で実施し、回答回収済み、現在分析中
・令和3年1月から2月初めにかけ上記と同種調査を香港で実施予定(研究プロジェクト小林チームとの共同による調査)

3 刊行書籍

(1) 商学研究所報発行

- 第52巻第1号(令和2年6月) 小林 守 所員(300部)
「学部学生教育のためのプロジェクトマネジメントの基礎知識と実践的課題—スコープ、タイム、コスト、品質をめぐる—」
- 第52巻第2号(令和3年1月) 石川 和男 所員(300部)
「医薬分業による医薬品流通」
- 第52巻第3号(令和3年2月) 渡辺 達朗 所員・山崎 万緋 準所員(300部)

「神田神保町「書肆街」の商業集積としての形成・展開・変容—専門店街の変化の動態に注目して—

(2) 専修ビジネス・レビュー発行

第 16 号（白桃書房、令和 3 年 3 月）（400 部）

【論文】

石川和男 所員 「リテールマーケティング研究の道程（3）」

川野訓志 所員 「埼玉県における出店調整について—出店対策要綱を中心として—」

小藤康夫 所員 「国立大学法人の財務分析」

阪本将英 所員 「持続可能な社会経済システムの構築に向けた若干の問題提起—アイスランドと日本の地熱発電を事例に—」

孫 維維 所員 「新型コロナによるスーパーの消費者の購買行動変

化—中国の地方スーパーに対する実証分析」

田中和雄 所員 「集団作業・チーム作業の展開と人的資源管理」

【研究ノート】

小林 守 所員 「プロジェクトマネジャーの育成と実践的課題—「優れたプロジェクトマネジャー像」の国際標準化と現場への適用—」

(3) 商学研究所叢書

叢書第 20 巻 上田 和勇 編著（白桃書房、令和 3 年 3 月）（100 部）

『ビジネスにおける異文化リスクのマネジメント—アジアの事例を中心に—』

4 その他

所員数は、合計 65 名（内、準所員 1 名）